



全力で 届けよう 最高のパフォーマンスを！

校長 関原 秀明

「♪おむすびころりん すっとなん。」元気な歌声が1年生の教室から聞こえてきます。学習発表会に向けた練習にも熱が入ってきています。各学年のステージ発表について、練習の様子や担任の思いを紹介します。

1年生は、劇「おむすびころりん」です。軽快な音楽にのって、思いっきり歌う姿やかわいい踊りが一番の見所です。踊りは自分たちで考えたそうです。ステージに立ったときに緊張しないで言葉が出てくるか心配ですが、失敗をおそれないで思いっきりがんばってほしいというのが担任の思いです。

2年生は、音楽表現「スイミーたちのぼうけん」です。初めての合奏で、音を合わせるのに苦労しています。歌ったり踊ったりすることが大好きな2年生は、担任が指示しなくても、休み時間に踊りや歌、楽器の練習に取り組んでいます。こうした自主性が実るステージになることを担任も願っています。また、音楽に合わせたバンブーダンスも見所です。



1年生の練習風景



2年生の練習風景

3年生は、表現運動「スマイルでチャレンジ!!」に挑戦します。日頃から元気が有り余る3年生にぴったりです。自分が得意な種目を選び、練習しています。「どのような演技の流れにするのかも自分たちで決めたんです」と担任がうれしそうに話してくれました。運動の様子だけでなく、かけ声やポーズを揃える場面等にも注目したいと思います。

4年生は、劇「そんごくう」と舞踊「須加の山」です。小学校で初めての本格的な劇に挑戦です。陽気で、はきはきとした4年生のよいところを生かせる一方、役になりきることで、台詞を言わない場面での振る舞い等、乗り越える壁も多いようです。この劇のテーマは「仲間を信じることの大切さ」です。これを演じることで体感してほしいというのが、担任の願いです。

5年生は、合唱・合奏です。1学期から練習を積み重ねてきました。合唱曲は音楽の教科書の中から子供たちが選びました。合奏曲「365日の紙飛行機」の歌詞の内容は、「つまづくことがあっても希望をもって進んでほしい」というもので、担任の願いでもあります。19人の少人数であることから、厚みのある演奏にできるかが課題だそうです。いずれも今年25日に福岡小学校で行われる連合音楽会でも披露することになっています。

6年生は、劇「仮面太鼓」を演じます。長い台詞が数多くある上に、表現が難しい場面も多い劇のようです。協力して知恵を絞り出し、目の前の問題を解決していくところなどが、日頃から目指している学級像に通じることから、この劇を選んだという担任の思いがあります。小学校最後の学習発表会の劇を、最高のパフォーマンスで飾ってほしいことを信じています。

# 学校生活の様子から

○演劇を鑑賞しました。(9/21) ～劇団きゃろっと「オズの魔法使い」～



○さわやかランニング大会を行いました。(9/27)

